

2006年中に捕獲され「非捕殺」となったクマについて (ご回答用紙)

貴県での「非捕殺」数は 頭でした。(同封資料13 ページ参照)

(『動物ジャーナル56』制作時の制約がありましたので、2006年11月末までの数字です。もし、貴県での「非捕殺」数に増加がありましたら、ご訂正ください。)

2006年末までの「非捕殺」数は 頭。

そのクマの処遇はどのようにされましたか? (頭数をお尋ねします)

- I いわゆる奥山放獣 頭
- II 動物園に収容 頭
- III クマ牧場に収容 頭
- IV 個人的施設に収容 頭
- V その他——具体的におきかせください。 頭

いわゆる奥山放獣されて、再び里へ出てきた個体はありますか?

- I なし
- II あり

頭数は? 頭
その場合の処置は? ・再放獣 ・殺害 ・施設に収容 (施設の種類)

放獣の際、クマに学習させる方法は? その方法の評価も含めて教えてください。

現在、クマに関し、いちばんのお悩み事は何でしょうか。差支えない範囲で教えてください。

ご協力ありがとうございます。回答ご記入者の尊名および連絡先をお知らせください。

尊名

電話、ファクシミリなど